

1. 調査方法

当センターに登録している202社へアンケート調査を依頼した。回答方法はメール回答(Excel)またはWEB回答のいずれかを選択することとした。本調査の調査時点は、2022年3月31日現在とした。(表では、2021年度と表記される)

2. 調査期間

2022年5月16日(月)～5月30日(月)

3. 調査対象の属性および回答回収結果

当センターに登録している企業の属性は以下のとおりで、アンケート調査を依頼した全社から回答を得た。回収率は100%であった。

業態・資本別

年度	2020	2021	差
全体	199	202	+3
内資系製薬企業	140	141	+1
外資系製薬企業	44	46	+2
CSO	14	14	0
卸売販売企業	1	1	0

MR雇用規模別の企業数

集計項目	企業数		
	2020	2021	差
全体	199	202	+3
1000名以上	17	14	-3
500～999名	23	28	+5
300～499名	10	10	0
100～299名	37	33	-4
99名以下	112	117	+5

MR雇用規模別、団体加盟企業数

集計項目	企業数	加盟団体		
		製薬協	GE薬協	両協会以外
全体	187	69	30	90
1000名以上	13	13	0	0
500～999名	26	23	2	1
300～499名	7	7	0	0
100～299名	33	17	6	11
99名以下	108	9	22	78

製薬協: 日本製薬工業協会

GE薬協: 日本ジェネリック製薬協会

これ以降の表記も略称を用いる。

4. 用語解説

「MR」の定義について

MRとは、企業を代表し、医薬品の適正使用並びに薬物療法の向上に貢献するために、医療関係者と面談又は電子ツール等を用いた情報交流を通じて、医薬品の品質・有効性・安全性等に関する情報の提供・収集・伝達を主な業務として行う者をいう。(MR認定要綱)

今回の調査では、通常、医療機関に訪問して活動するMRとWebまたは電話でのみ活動するMRに分けてそれぞれの人数を調査した。2021年度のデータ集計で、「MR」としている場合は、「通常、医療機関を訪問して活動するMR」と「Webまたは電話のみで活動するMR」を合算して人数を用いた。

「管理職」について

管理職とは、MRを管理監督し、MR支援のために医療機関などを訪問する者を指し、所長、エリアマネージャー、DM、課長、部長、支店長、ブロックマネージャー、グループマネージャー、本部長、事業部長など様々な役職名がある。

「コントラクトMR」について

コントラクトMRとは、CSO (Contract Sales Organization: MR派遣およびMR業務受託企業) に所属するMRのことで、派遣された製薬企業のMRと一緒に業務を行う派遣型と、製薬企業からプロジェクトを請け負い、自社の監督下で業務を行う請負型の二通りある。

1. MR数およびMR認定取得者数

1) MR数

前回までの調査では、MRは「担当先を持つMR」という条件だったが、今回はMRを「①通常、医療機関に訪問して活動するMR」と「②Webまたは電話でのみ活動するMR」に分けて調査を行った。そのためMR総数の前年比較については、直接比較できるデータではないが、参考値として併記した。

2020年度		2021年度	
①MR数	53,586名	MR数（①と②の合計）	51,848名
①-1 認定証取得者	52,455名	-1 認定証取得者	50,725名
①-2 認定証未取得者	1,131名	-2 認定証未取得者	1,123名
認定証取得率	97.9%	認定証取得率	97.8%
		①通常、医療機関を訪問して活動するMR	51,450名
		①-1 認定証取得者	50,343名
		①-2 認定証未取得者	1,107名
		認定証取得率	97.8%
		②Webまたは電話でのみ活動するMR	398名
		②-1 認定証取得者	382名
		②-2 認定証未取得者	16名
		認定証取得率	96.0%
②管理職	8,248名	③管理職	7,727名
②-1 認定証取得者	7,980名	③-1 認定証取得者	7,485名
②-2 認定証未取得者	268名	③-2 認定証未取得者	242名
認定証取得率	96.8%	認定証取得率	96.9%
③ ①～②以外の認定証取得者	13,538名	④ ①～③以外の認定証取得者	13,831名
合計	75,372名	合計	73,406名

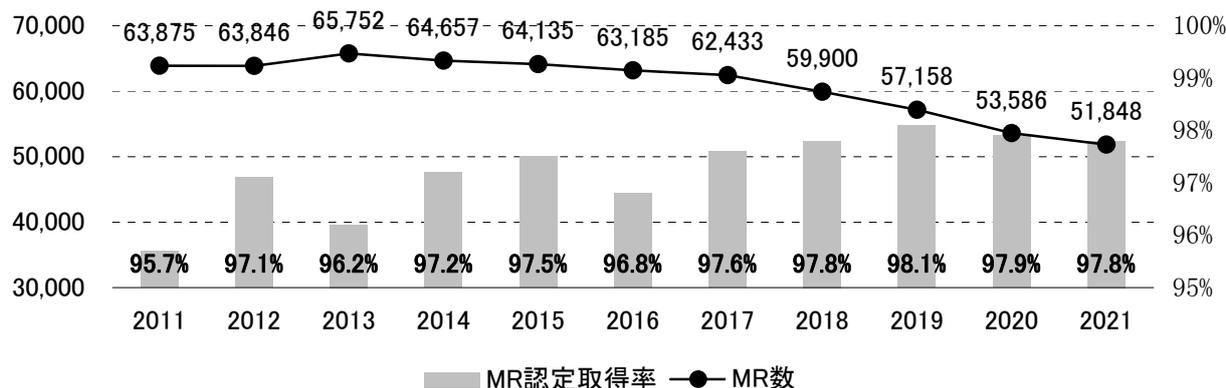
近年Webまたは電話でのみMR活動を行う担当者や部門を創設する企業が増加しつつあり、特に新型コロナウイルス感染症のアウトブレイクにより直接医療関係者に接触する機会が減少するとともに活用度が高まっている可能性もある。今後の推移を見守りたい。

MR雇用規模別のMR数

2021年度	企業数	MR数	構成比
全体	202	51,848	100.0%
1000名以上	14	18,976	36.6%
500～999名	28	19,802	38.2%
300～499名	10	3,895	7.5%
100～299名	33	5,583	10.8%
99名以下	117	3,592	6.9%

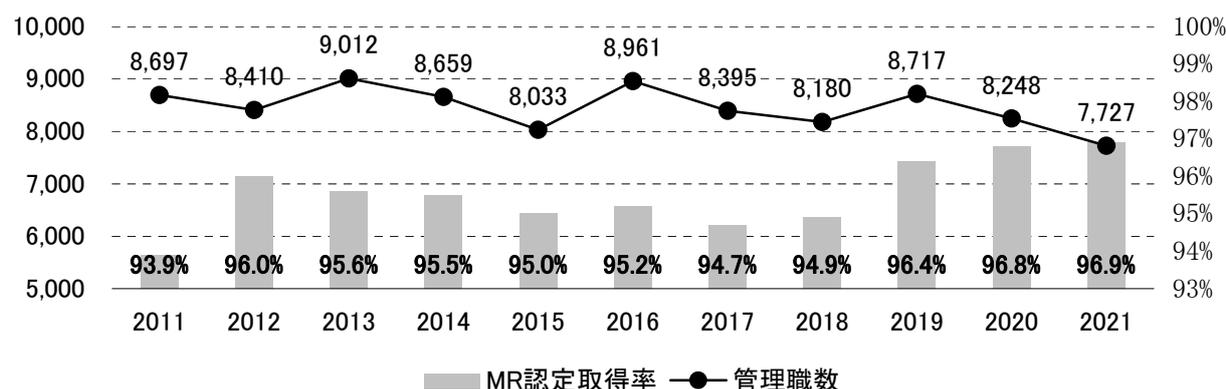
2) 年度別MR数と認定取得状況の推移

過去11年間の推移は下図に示すとおり。



「年度別MR総数」は、2013年度をピークに毎年漸減しており、2021年度もその傾向が続いていることがわかった。認定証取得率に変化は見られなかった。

3) 年度別管理職者数と認定取得状況の推移



管理職者数は定期的な変動が見られるが、人数の落ち込みはこの10年間で最も大きくなった。一方で、認定取得率は2019年度に近年増加し、維持していた。

4) MR数の増減について

企業数	合計	増えた	減った	変化なし	無回答
全体	202	18	30	153	1

昨年に比べて10%以上増えた企業数よりも10%以上減った企業数が大きく上回った。多くの企業が新入社員や中途採用を控える傾向にあるばかりでなく、近年、営業部門を中心に大規模な早期退職を募る企業が目立っており、MR数減少の大きな要因と考えられる。

5) MR数の今後の見通し

企業数	合計	増える見込み	減る見込み	変化なし	わからない	無回答
全体	202	29	29	73	70	1

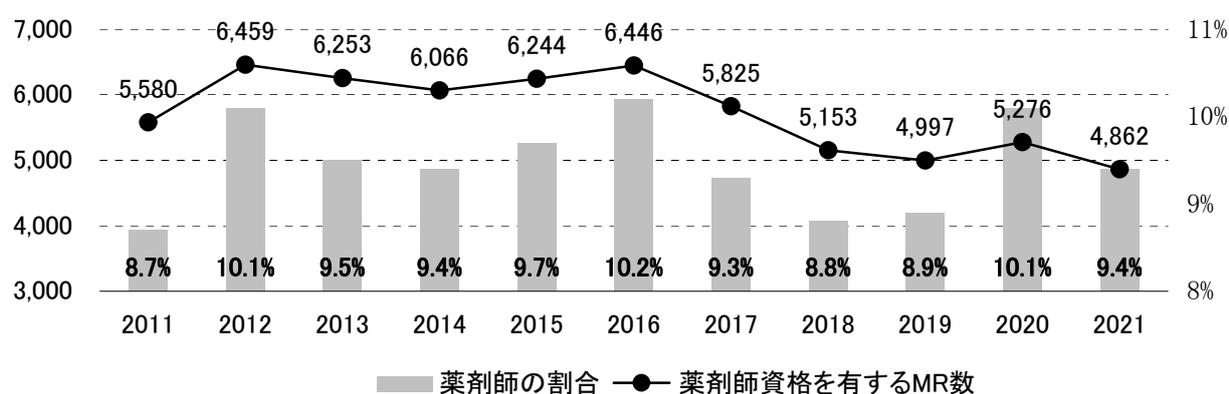
回答者の意見として今後の見通しを尋ねたところ、「変化なし」と「分からない」の回答が多く、特に「わからない」の回答が3割超あり、先行きの不透明感が強い傾向にあることがうかがえた。

2. 有資格者別のMR数

2019年度から有資格者の区分を、「薬剤師」と「薬剤師以外の有資格者」とした。なお、薬剤師以外の有資格者とは、医師、歯科医師、看護師等である。

資格の区分		人数	有資格率
通常、医療機関を訪問して活動するMRのうち	薬剤師	4,834名	9.4%
	薬剤師以外の有資格者	112名	0.2%
Webまたは電話でのみ活動するMRのうち	薬剤師	28名	7.0%
	薬剤師以外の有資格者	1名	0.3%

1) 薬剤師資格を有するMRの推移



薬剤師資格を有するMRの減少傾向が続いているが、MR数の減少に伴い有資格者率は、一定水準を維持していることが分かった。今後の推移を注視したい。

3. 企業属性別のMR数

1) 2021年度のMR数

年度	企業数	MR数	構成比	前年比
全体	202	51,848	100.0%	96.8%
内資系製薬企業	141	30,322	58.5%	96.3%
外資系製薬企業	46	17,512	33.8%	96.7%
CSO	14	3,948	7.6%	100.6%
卸売販売企業	1	66	0.1%	108.2%

2) MR数の推移

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021
全体	63,185	62,433	59,900	57,158	53,586	51,848
内資系製薬企業	36,844	36,721	35,455	33,463	31,501	30,322
外資系製薬企業	22,217	21,973	20,763	19,711	18,101	17,512
CSO	4,054	3,667	3,614	3,917	3,923	3,948
卸売販売企業	70	72	68	67	61	66

4. 加盟団体別MR数の構成比

集計項目	加盟団体			
	全体	製薬協	GE薬協	両協会以外
全体	47,834 100.0%	40,297 84.2%	3,230 6.8%	4,562 9.5%
1000名以上	17,502	17,502	0	0
500～999名	18,648	16,674	1,166	808
300～499名	2,724	2,724	0	0
100～299名	5,583	2,892	1,102	1,759
99名以下	3,377	505	962	1,995

前年との比較は、製薬協2,077名減少、GE薬協243名増加、両協会以外224名増加であった。

5. MRの製品担当について

前回までは、「領域別」、「区別なく」または「混在している」の3肢択一の質問であったが、ビジネスの多様化を踏まえ、新たに製品ライフサイクルを踏まえた選択肢を増やし、複数回答とした。

集計項目	企業数					
	合計	①領域	②製品種別	③区別なく	④その他	無回答
全体	202 100.0%	65 32.2%	21 10.4%	145 71.8%	12 5.9%	2 1.0%
1000名以上	14	12	3	6	1	0
500～999名	28	17	7	15	2	0
300～499名	10	5	1	8	1	0
100～299名	33	8	1	25	1	0
99名以下	117	23	9	91	7	2

表中の製品担当種別の詳細は以下のとおり。

- ①領域：診療・疾患（オーファンを含む）・治療・薬効群などの領域で担当している
- ②製品種別：先発品・長期収載品・後発品のような製品種別で担当している
- ③区別なく：領域別・製品種別の区分なく担当している

MR雇用規模が大きくなるほど、製品種別あるいは領域別にMRを担当させる割合が大きくなる傾向が見られた。また、各社の製品構成に合わせ①～③を柔軟に組織し、MRを配置させている企業が29社あり、主流は①と③の組み合わせであり、13社あった。